



多職種が集う研修会、看護職を目指す子どもたちとの出会い、そして日々の訪問へ。No.17では、幅広い世代や立場の方に訪問看護を伝えた活動をご紹介します。手ぬぐいを掲げたり、身につけたり、暑さ対策に活用したり。それぞれの場に合った工夫が、訪問看護の役割や魅力、暮らしの中にあるものを生かす知恵を知っていただくきっかけになりました。

01 株式会社こすもす 様（石川県）



講師を囲んで訪問看護をアピール

地域の多職種連携のために弊社で研修会を企画しました。講師は在宅支援診療医にお願いして「地域でつなぐACP(人生会議)」の普及に伴い、訪問看護の普及にも取り組みました。講師を囲み、手ぬぐいで皆さんにアピールしました。

手ぬぐいを頂き、ありがとうございました。研修会のためのPRになったのもっとPRの機会を持てばよかったと思いました。

02 公益社団法人 長崎県看護協会 様（長崎県）



学ぼう！訪問看護！！

「看護への道フェア」が、ながさき看護センターで8年8月1日開催、対象者は、県内の小・中学生、保護者、高等学校進路指導担当などでした。3職種のパネル展示、進路相談コーナー、看護学生・新人看護職ふれあいコーナー、感染管理の手洗い・救急看護の心肺蘇生・高齢者疑似体験・災害支援ナースの体験支援、訪問看護ブースなど看護の魅力を伝えました。訪問看護のパネルと「防災お役立ち手ぬぐい」も掲示しました。熊本震災後で、生徒さんが「この手ぬぐいの活用方法が色々あるんだぁ」「訪問看護師は、家にあるものを色々活用して看護するんだ。」と興味を示し、キラキラした瞳で訪問看護のイメージが膨らんだようでした。

03 カクタスケア訪問看護 様（愛知県）



手ぬぐいで広げる訪問看護の輪

訪問看護の訪問時や移動の際に、手ぬぐいを首に巻いたりバッグにかけて持ち歩いたりして活用しました。利用者様やご家族から「かわいい手ぬぐいですね」

「訪問看護のものですか？」と声をかけていただくこともあり、訪問看護について話すきっかけになりました。

また、暑い時期の訪問では汗を拭くなど実用的にも活用でき、手ぬぐいを通して訪問看護を身近に感じてもらう機会になったと感じています。

今後も日常の中で活用しながら、訪問看護の魅力を伝えていきたいと思います。



弓川 明美 様（兵庫県）



手ぬぐいの中身公開！



手ぬぐい冷やしてレッツゴー！

手ぬぐいの中に保冷剤を包んで首に巻き、訪問を行いました。

訪問先にて「首に何を巻いているの」とお声がけいただきました。保冷剤を入れていますと言いながら手ぬぐいをお見せし、利用者様とお話させていただききっかけになりました。

「手ぬぐいって最近見ないけど、こういう使い方もできるのね。私もやってみようかしら」との嬉しいお言葉も頂戴しています。



訪問看護ステーションふくろう等々力 様（東京都）



ふくろう手ぬぐい大作戦



訪問時必需品のヘルメットのお供



猛暑対策

手ぬぐいPR作戦では...

毎日の訪問に使用するヘルメット内に！暑さを凌ぐ保冷剤カバーやひんやり手ぬぐいに！

汗拭き、リハビリにと様々な場面でこの夏活躍した手ぬぐいです！

訪問看護を身近に感じてもらい、地域の皆様に訪問看護の魅力や役割を知っていただけるよう、これからも楽しく活動し利用していきたいと思います。「手ぬぐいから広がる、訪問看護の輪！！」

手ぬぐいをきっかけに、楽しく訪問看護をPRすることができました。地域の方にも訪問看護を身近に感じてもらえるいい機会になったと思います。

多職種で学ぶ研修会から、子どもたちに看護の魅力を伝えるイベント、利用者さんの暮らしに寄り添う日々の訪問まで。今回も、さまざまな場で手ぬぐいを活用し、訪問看護を伝えてくださった様子が届きました。

なかでも、手ぬぐいに描かれた活用方法を通して、訪問看護師が身近にあるものを生かして看護する姿を、子どもたちに思い描いてもらえたことは、うれしい広がりです。

皆さまがそれぞれの現場で届けてくださった“訪問看護の風”に心より感謝いたします！



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8gR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

